

福祉科1年 レクリエーション講習会

令和8年6月30日(火)に、中部学院大学 高柳 竜一氏より「対象者に合わせたレクリエーション・ワーク体験」について学びました。

レクリエーションについての知識を学ぶだけでなく、実際に様々な実践、体験を通してレクリエーションの本質が『人が楽しく活動できること(遊びだけではない)』であることを感じ学びました。



レクリエーションの意義に関する講義

レクリエーションの様子



アイスブレイクの様子



ペア・レクリエーションの様子



新聞紙を活用したレクリエーションの様子①



新聞紙を活用したレクリエーションの様子②

新聞紙を活用したレクリエーションを体験しました。ただ作品を作るだけでなく、物語形式になっているものもあり、楽しみながら作成できました。

【生徒の感想】

- ・レクリエーションはただ遊ぶだけではなく、目的と目標をもって活動することが大切だとわかりました。
- ・実習先などで実践する場合には、今回学んだことを生かして、相手が笑顔で楽しめるように意識して取り組みたいです。
- ・相手がどう楽しむかが大切で、新聞紙など身近にあるものを利用し、環境面に工夫するだけでレクリエーションの幅が広がることがわかりました。